

公益財団法人軽井沢美術文化学院

2024 年度事業計画書

- 美術館の運営

『坂倉ユリの駆けぬけた美の世界』 同時開催 『倉敷の文化と西村伊作展』

2024年6月8日(土)～11月4日(月・祝)

10:00～17:00 水曜休館・但し 8/1～9/15 無休

- 企画展 (チラシ掲載予定文章)

西村伊作の次女ユリ（1912～2007）は父伊作の創意工夫と時代を読むセンスと母光恵の美しさを受け継いだ女性でした。95年の生涯は時代を反映するアイデアを形にあらわし、弛むことなく創作活動を楽しみ続けました。パリ留学時代に出会った若手芸術家、文化学院デザイン科を先導したころに交流したデザイナー、ギャラリーサカを通じて親交を深めた文化人—物静かな性格でしたがユリはその時代の先端にある芸術家たちと広く交友をもち、彼らと時代から受けるインスピレーションを彼女の仕事と創作活動に落とし込んでいきました。

2024年の企画展では、坂倉ユリが時代に応じてしなやかに生み出していった活動や作品、そして彼女の芸術家たちとの華やかな交流について紹介いたします。

また西村伊作が建築した倉敷教会が2023年に100周年を迎えたことを機に、大正期の倉敷とその地に残る西村伊作の建築について「倉敷の文化と西村伊作」展を同時開催いたします。建築を通して、大正時代の倉敷のキーパーソンである林源十郎と大原孫三郎らと西村伊作の交流や、彼らが目指した文化的なライフスタイルなどをご覧ください。

第一室 常設展 西村伊作の生い立ちと作品

第二室 倉敷の文化と西村伊作

第三室 坂倉ユリが駆けぬけた美の世界

- 美術館のイベント

- プレオープン 4月27日(土)～5月6日(月・祝)

- ローズフェスティバル 6月22日(土)～7月7日(日) (水曜日休館日) 美術館
入館者はカフェ100円割引

- ギャラリートーク 未定
- 秋のアートフェスティバル 10月13日(日) 入館無料 スケッチ大会開催、子供にはクレヨンとスケッチブックプレゼント

- ルヴァン美術館夏のコンサート

9つのコンサート開催予定 (ルヴァン主催4つ、貸し5つ、)

- 貸 水井敦子オリジナル曲集コンサート「私のスケッチブックより」 7月14日(日)
- 主 ヴァイオリン・チェロ・ピアノのトリオ室内楽 7月20日(土)
- 貸 香月健&山口佳子 デュオ・コンサート (第1回) 7月27日(土)
- 主 近藤和花ピアノコンサート (第16回) 8月4日(日)
- 貸 ボサノバ・サバトス/木村 純・三四郎 (第20回) 8月13日(土)
- 主 寺田悦子・渡邊規久雄/四手連弾ピアノコンサート(第6回) 8月17日(土)
- 貸 軽井沢ヒルトップス 8月21日(水)
- 主 戸室玄ピアノリサイタル (第4回) 8月24日(土)
- 貸 キンボル・ギャラガーピアノコンサート 9月7日(土)

- アトリエ・ルヴァン (Atelier Le Vent) の運営
ワークショップ

2024年はこれまで実績のあるワークショップと新規のものを1つ予定している。子供向けのワークショップ(夏休みの自由研究対策)として木工教室、陶芸教室、染色教室を8月に集中実施、8月下旬には新規に大人向けの花のワークショップを開催予定。

- 陶芸教室 7月(講師:森田高正) 7月27日(土) 28日(日)
- 夏休み 染めの実験教室(講師:立花万起子) 8月6日(火) 7日(水)
- 陶芸教室 8月(講師:森田高正) 8月10日(土) 11日(日)

- 日（日）
- 夏休み 木工教室（講師：永島秀之） 8月12日（月）～16日（金）
 - Fresh～Dry を楽しむ晩夏のスワッグ（講師：橋本典子） 8月30日（金）
 - 陶芸教室 9月（講師：森田高正） 9月14日（土）15日（日）
 - ウィンターオーナメント作り（講師：大谷香） 10月5日（土）

アトリエの貸し出し

昨年貸出をした ISHII CLASSIC GALLERY が 24 年も同時期にギャラリー展示を行う。

- ISHII CLASSIC GALLERY 8月23日(金)～25日(日)

• 宿泊施設の運営

美術館付属の宿泊設備はイベント講師や美術館のコンサート演者、および美術館訪問の一般の方の宿泊設備として本年度も引き続き運営する。文化学院卒業生および関係者には若干の割引が適用する。ただし繁忙期の 8 月は一般の宿泊は受け付けず、コンサートやワークショップ関係者のみの宿泊利用とする。

• ショップ・カフェの運営

• ショップ

従来の商品を中心に販売。商品陳列を工夫し、販売が伸びるようする。

• カフェ

カフェプレオープン 4月27日（土）～5月6日（月・祝）（無休） ショップとカフェを大型連休中オープンする。ショップでは木工作家でスタッフの永島秀之氏の作品展示販売も行う。6月8日の開館と共にカフェ・ショップの営業も再開する。

カフェは前年度840万円の売り上げで、15%の伸びを達成し、今期も10%程度の伸びを目標としている。

• その他

• 8月の臨時休業

カフェの人气が高くなり夏のイベントが増えていることで、小林夫妻の負担が増えている。8月1日から9月中旬までは無休期間としているが、8月下旬の水曜日2回を臨時休業とする。

- ・ 感染症拡大防止対策

美術館やカフェでのアルコール消毒、スタッフのマスク着用での接客、コンサート、ワークショップは参加人数を制限、密にならないことと換気に留意するなど、引き続き行う予定である。

- ・ 他の団体への寄付

新宮市の西村記念館と旧チャップマン邸については引き続き維持、保全のための寄付を継続する。

- ・ アーカイブ作業

2018年3月に閉校した文化学院から多くの歴史資料や書籍を譲り受けたこともあり、財団の保有する収蔵品、史資料のデジタルアーカイブ化の作業に引き続き取り組む。

2022年度は文化学院公開講座の録音データの一部を YouTube で限定公開した。こちらも引き続き取り組む。

- ・ 休館中の美術館施設貸し出し

2024年ウェディング貸出は6件、昨年より倍。すでに25年度の予約も入っている。

4月20日 5月11日、18日、25日 6月1日 11月9日

以上